

## 越期む 引忙臨む 特集 繁に



大谷 真也 社長

### 物流不動産BIZ

イソーコグループの物流不動産BIZは1月から、「イトランクボックス」の本格展開を開始した。イソーコグループ初のBtoC事業となる。安価で提供可能な移動式トランクボックスを用いて、この春の引越繁忙期に向け、市場拡大

を狙う。

イトランクボックスは、簡易版トランクルームを倉庫内で保管するサービスだ。195×110×210センチの簡易コテナに、縦・横・高さの合計が110センチ以内

た。港区芝浦にある東運ウェアハウスが運営する倉庫(第一東運ビル)をデポに、1ボックス当たりの月額料金は6980円。港区のトランクルーム相場の半値を下回るもので、敷金、保証金など

物流会社のノウハウを生かし、トラックへの車載率も綿密に計算した。イトランクボックスは、大型車荷室にちょうど8ボックスを積載でき、積載率に無駄がない。ユーザーからの引き取

使い勝手は向上する。倉庫内は24時間・365日体制で、倉庫のプロが管理。今後は全国規模にデポを拡大する。「価格が安ければ、引き取りまでワンストップサービスでやってくれるなら預けたい、という潜在的ユーザーの市場は多

動産会社や冠婚葬祭を扱うセレモニー会社と提携していく計画だ。同社はこれまで1000ボックスの簡易トランクルーム運用の実績を持つが、2020年をメドに1000ボックス運用を目指し、培ったノウハウをほかの事業にも波及していく構え。

## 移動式トランクルーム

### BtoC引越を支援

の段ボールなら約70個、150センチなら約40個まで収納できる。トランクルーム事業の後発組の同社が打ち出した差別化は低価格帯だっ

の初期費用は不要。自宅で保管できないレジャー用品、オフシーズンで使用しない衣類、家電類保管を支援する。引越シーズンには、移転時

りなどの依頼は即日対応ではなく、1週間程度のバッファを持たせ、ほかの荷物と混載しながら集配や引き取りサービスを行う(有料)。

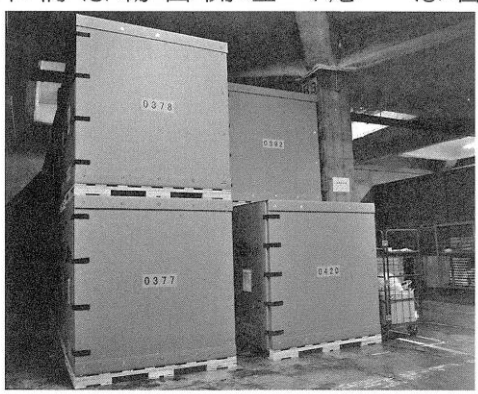
コストが上がる引越集中期でも、同一価格で請け負うため、ユーザーの

その対応の一環で、同社は代理店募集を開始。付き合いの深い物流業のほか、引越情報

や単身赴任時に移転先に持って行かない荷物保管ニーズを見込む。

中期でも、同一価格で請け負うため、ユーザーの

その対応の一環で、同社は代理店募集を開始。付き合いの深い物流業のほか、引越情報



倉庫内で保管されたイトランクボックス